

愛莊町学校施設長寿命化計画

2 0 2 1 年 3 月

愛 莊 町 教 育 委 員 会

愛荘町学校施設長寿命化計画

-目 次-

| | |
|--------------------------------------|----|
| 第1章 計画の概要 | 1 |
| 1. 計画の背景と目的 | 1 |
| 2. 計画の位置づけ | 1 |
| 3. 計画期間..... | 2 |
| 4. 対象施設..... | 2 |
| 第2章 学校施設の実態 | 4 |
| 1. 学校施設の運営状況・活用状況 | 4 |
| 2. 学校施設の老朽化状況の実態 | 13 |
| 第3章 学校施設の目指すべき姿 | 18 |
| 第4章 学校施設整備の基本的な方針等 | 19 |
| 1. 学校施設の規模・配置計画等の方針 | 19 |
| 2. 改修等の基本的な方針 | 19 |
| 第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等 | 21 |
| 1. 改修等の整備水準 | 21 |
| 2. 維持管理の項目・手法等 | 22 |
| 第6章 長寿命化の実施計画 | 24 |
| 1. 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型） | 24 |
| 2. 改修等の優先順位づけと実施計画..... | 26 |
| 第7章 今後の継続的運用指針 | 29 |
| 1. 情報基盤の整備と活用..... | 29 |
| 2. 推進体制等の整備 | 29 |
| 3. フォローアップ | 29 |

第1章 計画の概要

1. 計画の背景と目的

本町教育委員会が所管する学校教育系施設である小学校4校、中学校2校、給食センター1施設および子育て支援施設である幼稚園2園(以下「学校施設」という。)は、全公共施設延床面積の44.6%を占めています。

近年では、児童・生徒数の増加に対応するために、秦荘西小学校および愛知川東小学校で校舎を増築しているほか、2020年(令和2年)から2023年(令和5年)にかけて愛知中学校の校舎等の改築を進めているところです。

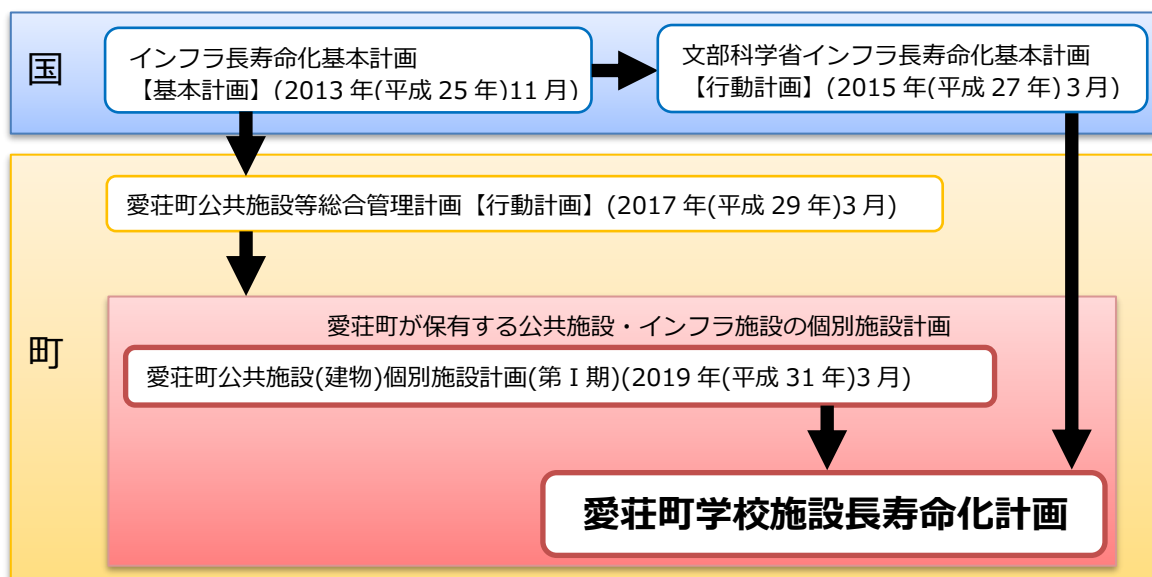
一方、1970年代から1980年代にかけて集中整備された学校施設については老朽化が進行し、今後、大規模改造や建替えに多額の費用が必要になると見込まれ、学校別や部位別の整備の方向性を設定し、計画的に改修・建替えを実施していく必要があります。

本町では、2017年(平成29年)3月に策定した愛荘町公共施設等総合管理計画(以下「総合管理計画」という。)に基づき、限られた財源の中で、施設を安全・安心に利用できるよう、また、適正な規模や配置等により、住民サービスの維持・向上が図れるよう取組を進めているところです。

以上の背景を踏まえ、学校施設を総合的視点で捉え、長寿命化できるものは長寿命化し、教育環境の質的改善にも考慮しながら、適正かつ計画的に改修・建替えを実施することにより、トータルコストの縮減と予算の平準化を図ることを目的として「愛荘町学校施設長寿命化計画(以下「本計画」という。)」を策定します。

2. 計画の位置づけ

本計画の策定にあたっては、上位計画および関連計画と整合を図っています。



3. 計画期間

本計画では 2021 年度(令和 3 年度)～2030 年度(令和 12 年度)の 10 年間で第 1 期計画期間とし、早期の施設機能の向上や学校長寿命化を進めるための基礎となる取組を実施します。

今後の学校施設の維持・更新費用については、長期的な視点が求められるため、効果を試算するコストシミュレーションの期間を 40 年間で設定しています。

なお、本計画は、本町の財政状況や、社会情勢・教育環境の変化等に対応が必要となった場合は、計画期間に関わらず適宜見直しを行います。

4. 対象施設

本計画の対象施設は、小学校 4 校、中学校 2 校、給食センター 1 施設および幼稚園 2 園とします。

なお、敷地内の小規模な建築物(倉庫、部室、便所、小規模な建築物等)、各小学校敷地内に設置されている学童保育所は対象から除きます。

表 施設保有状況 (学校教育系施設・子育て施設)

| 機能 | 施設名称 | 代表建築年 | 地区 | 延床面積(m ²) | 建築物性能比較 | | | |
|--------|-----------|-------|------|-----------------------|---------|------|-------|--------|
| | | | | | 耐震性 | 老朽化 | 大規模改修 | バリアフリー |
| 小学校 | 秦荘東小学校 | 1985 | 秦荘東 | 6,141 | 30.0 | 15.1 | 26.1 | 6.8 |
| | 秦荘西小学校 | 1983 | 秦荘西 | 4,740 | 29.9 | 15.1 | 28.2 | 4.6 |
| | 愛知川小学校 | 1980 | 愛知川 | 6,324 | 30.0 | 17.8 | 24.2 | 4.3 |
| | 愛知川東小学校 | 1974 | 愛知川東 | 5,269 | 23.6 | 17.0 | 22.1 | 3.5 |
| 中学校 | 秦荘中学校 | 1987 | 秦荘東 | 9,061 | 30.0 | 23.2 | 5.4 | 6.7 |
| | 愛知中学校 | 1962 | 愛知川 | 9,032 | 23.4 | 12.4 | 19.5 | 3.3 |
| 給食センター | 愛荘町給食センター | 2011 | 愛知川 | 3,152 | 30.0 | 30.0 | 30.0 | 9.8 |
| 幼稚園 | 秦荘幼稚園 | 2008 | 秦荘東 | 1,264 | 30.0 | 29.4 | 30.0 | 4.9 |
| | 愛知川幼稚園 | 1984 | 愛知川 | 1,883 | 30.0 | 19.8 | 26.4 | 2.5 |

表 建物性能比較の考え方と項目ごとの構成比

| 項目別の配点の定義 | 耐震性 | | 老朽化 | | 大規模改修 | | バリアフリー | |
|-----------|-------------|-----|-------------|-----|----------------------|-----|-----------|-----|
| | 新耐震基準 | 30点 | 耐用年数 1/2 以下 | 30点 | 築 10 年未満 or 3 箇所以上改修 | 30点 | 3 項目以上対応済 | 30点 |
| | 旧耐震基準で耐震改修済 | 15点 | 耐用年数未済 | 15点 | 1 箇所以上改修 | 15点 | 2 項目以上対応済 | 15点 |
| | 耐震性なし | 5点 | 耐用年数超過 | 5点 | 未実施 | 5点 | 2 項目未済 | 5点 |

※大規模改修については、全面改修や躯体改修等の大規模改修、内装、外壁、屋上、給排水衛生設備等のうち 3 箇所以上の改修

※バリアフリー対策の対応項目は、車いす用エレベータ、自動ドア、身障者用トイレ、玄関スロープの 4 項目。

※複数の棟で構成される施設は、各棟の延床面積の割合に応じて点数を按分。

例) 100 m²の建物(耐震性有: 30 点)と 200 m²の建物(耐震性無: 5 点)で構成されている施設の場合、(100 m²×30 点 + 200 m²×5 点)÷300 m²≒13.3 点

資料: 愛荘町公共施設等総合管理計画

表 対象施設外観

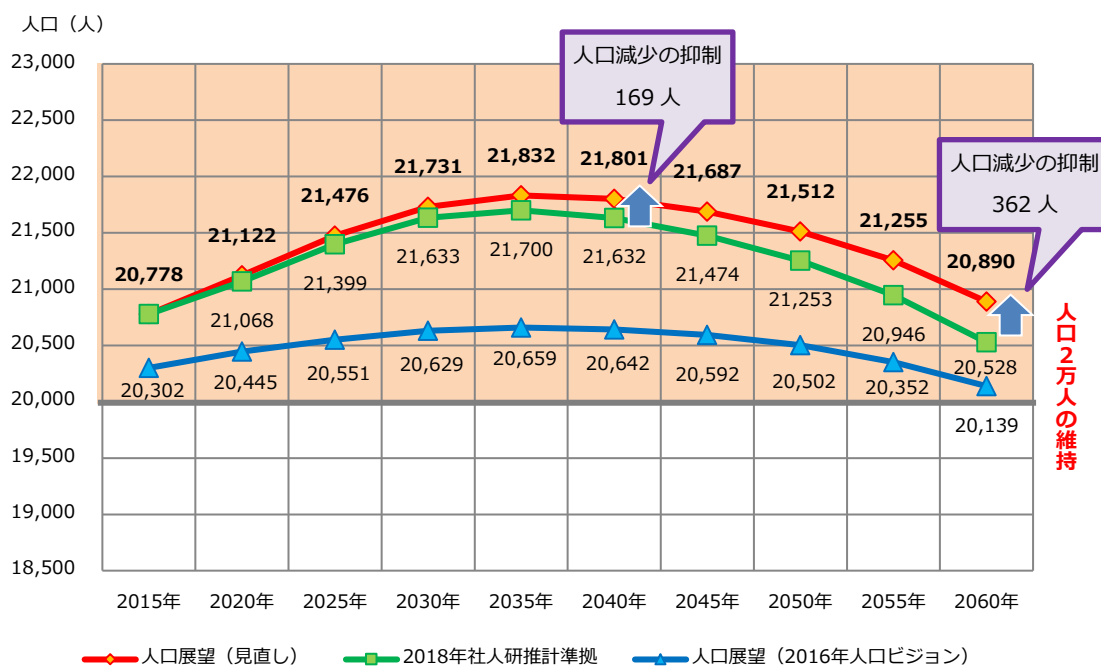
| | | | | |
|-----------------|------------|--|-------------|---|
| 小学校 | 秦荘東 小学校 |  | 愛知川 小学校 |  |
| | 秦荘西 小学校 |  | 愛知川東 小学校 |  |
| 中学校 | 秦荘 中学校 |  | 愛知 中学校 |  |
| 愛荘町学校 給食センター | |  | | |
| 幼稚園 | 秦荘 幼稚園 |  | 愛知川 幼稚園 |  |

第2章 学校施設の実態

1. 学校施設の運営状況・活用状況

1-1. 将来推計

本町では、人口減少社会に対応するため、2016年(平成28年)3月に『愛荘町みらい創生戦略』を策定し、出生数の向上および若い世代の社会増の実現を図るべく、持続的な発展と豊かな地域づくりを推進する地方創生の取組を進めてきました。2020年(令和2年)3月には、『第2期愛荘町みらい創生戦略』を策定し、次代を担う「ひとづくり」、誰もが活躍できる「しごとづくり」、未来を先取る活力ある「まちづくり」の3つを基本目標に定め、本町が有する特色を生かしつつ、効率的かつ持続可能なまちづくりのさらなる発展を図ることにより、2060年(令和42年)の「人口2万人の維持」を目指しています。

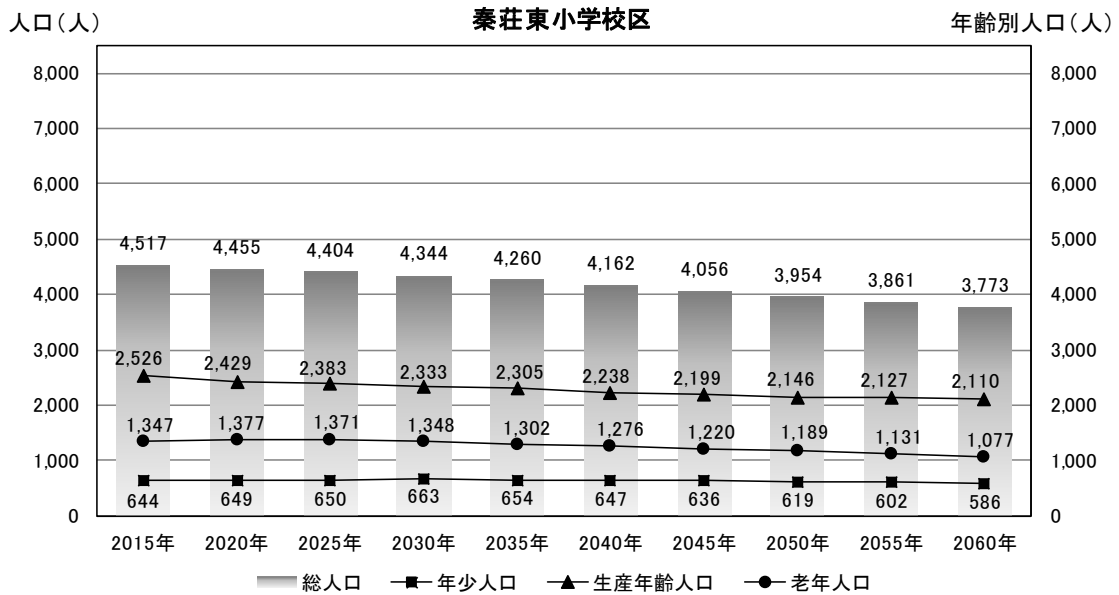


資料：第2期愛荘町みらい創生戦略（人口ビジョン編）

図 愛荘町の人口の推移と長期的な見通し

(1) 秦荘東小学校区

2040年(令和22年)4,200人、2060年(令和42年)3,800人を将来の展望人口としています。

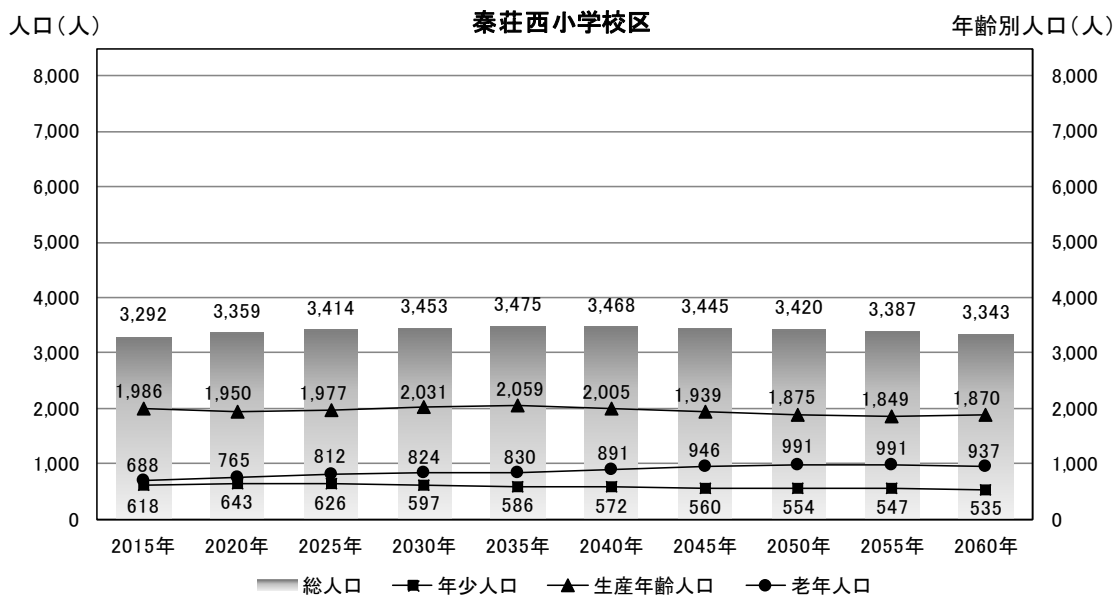


資料：第2期愛荘町みらい創生戦略（人口ビジョン編）

図 地域別人口の将来展望

(2) 秦荘西小学校区

2040年(令和22年)3,500人、2060年(令和42年)3,300人を将来の展望人口としています。

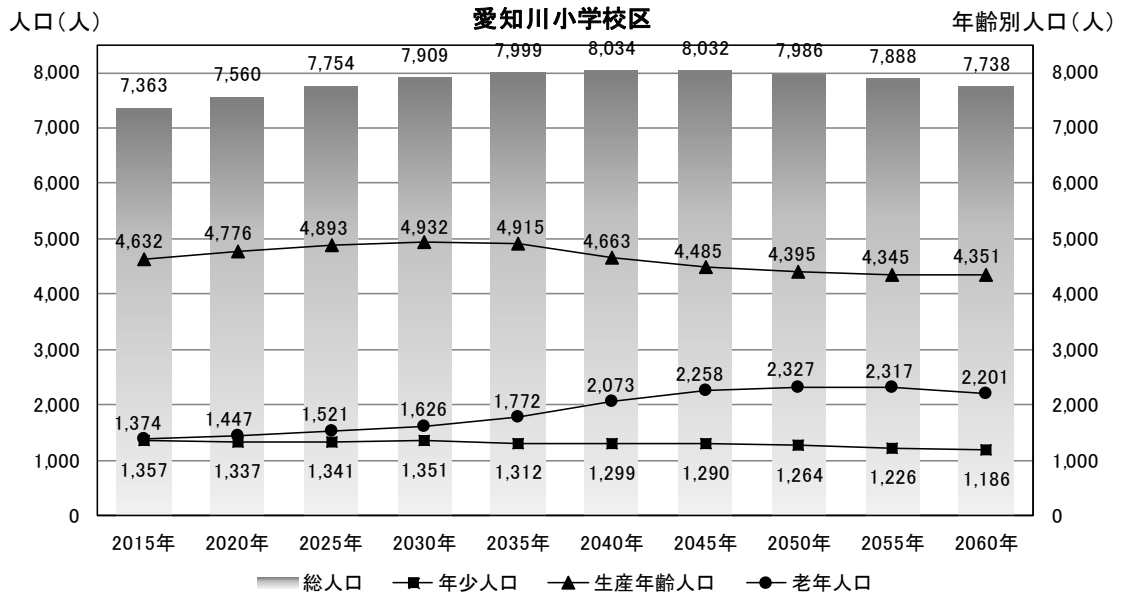


資料：第2期愛荘町みらい創生戦略（人口ビジョン編）

図 地域別人口の将来展望

(3) 愛知川小学校区

2040年(令和22年)8,000人、2060年(令和42年)7,700人を将来の展望人口としています。

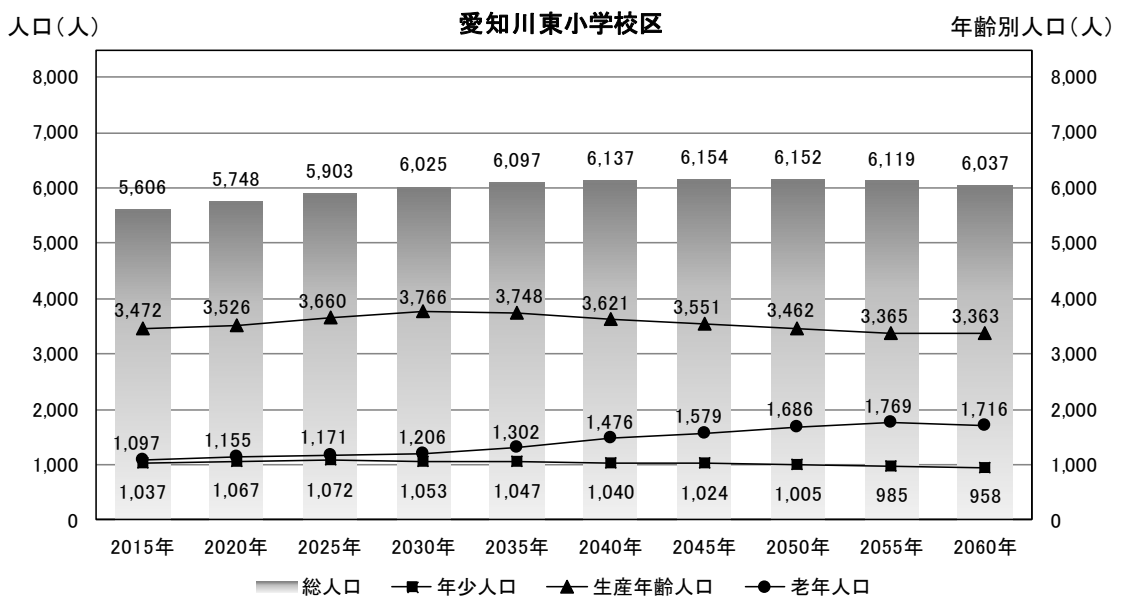


資料：第2期愛荘町みらい創生戦略（人口ビジョン編）

図 地域別人口の将来展望

(4) 愛知川東小学校区

2040年(令和22年)6,100人、2060年(令和42年)6,000人を将来の展望人口としています。



資料：第2期愛荘町みらい創生戦略（人口ビジョン編）

図 地域別人口の将来展望

1-2.学校ごとの児童・生徒数推移

町立学校の児童・生徒数は、2020年(令和2年)5月現在、小学校は1,530人(秦荘東小:283人、秦荘西小:270人、愛知川小:515人、愛知川東小:462人)、中学校は674人(秦荘中:254人、愛知中:420人)の合計2,204人が在籍しています。

| 学 校 名 | 児童・生徒数推移 |
|---------------|---|
| 秦 荘 東 小 学 校 | 1985年(昭和60年)の496人をピークに、翌年以降減少しています。 |
| 秦 荘 西 小 学 校 | 1985年(昭和60年)の244人から2005年(平成17年)の165人まで減少し、その後増加傾向に転じています。 |
| 愛 知 川 小 学 校 | 2010年(平成22年)の579人をピークに、翌年以降減少しています。 |
| 愛 知 川 東 小 学 校 | 1985年(昭和60年)の412人から1993年(平成5年)の309人まで減少し、その後増加傾向に転じています。 |
| 秦 荘 中 学 校 | 1988年(昭和63年)の382人をピークに、翌年以降減少しています。 |
| 愛 知 中 学 校 | 1989年(平成元年)の474人から1994年(平成6年)の326人まで減少し、その後増加傾向に転じています。 |

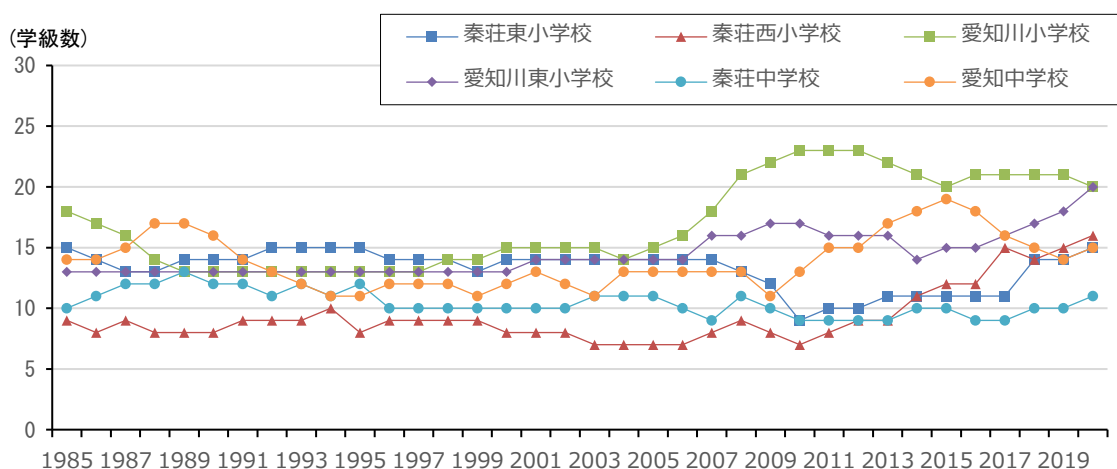
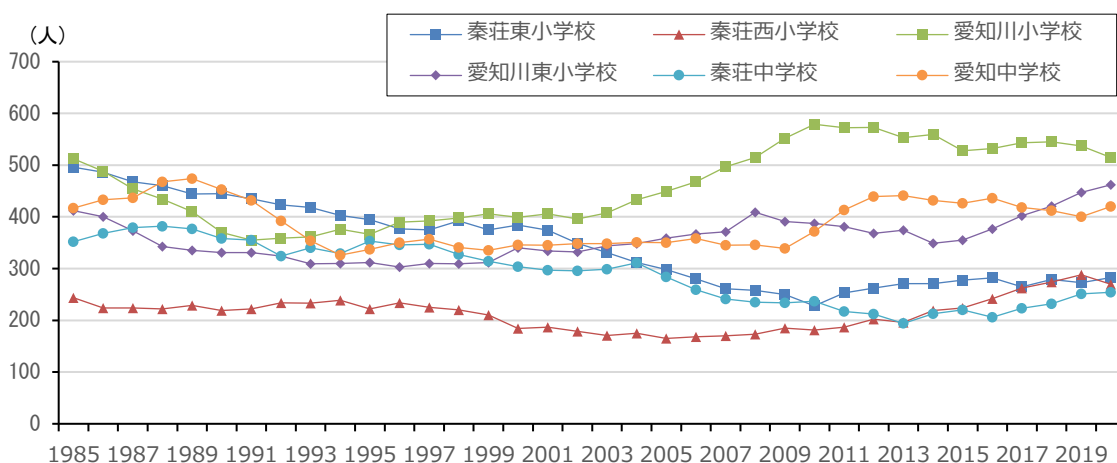


図 児童・生徒数(上段)、学級数(下段)の推移 ※各年度

1-3.対象施設の配置状況

本計画の対象施設の配置は、以下のとおりです。

4小学校は、指定緊急避難場所兼指定避難所としています。なお、対象施設のうち、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に該当する施設はありません。

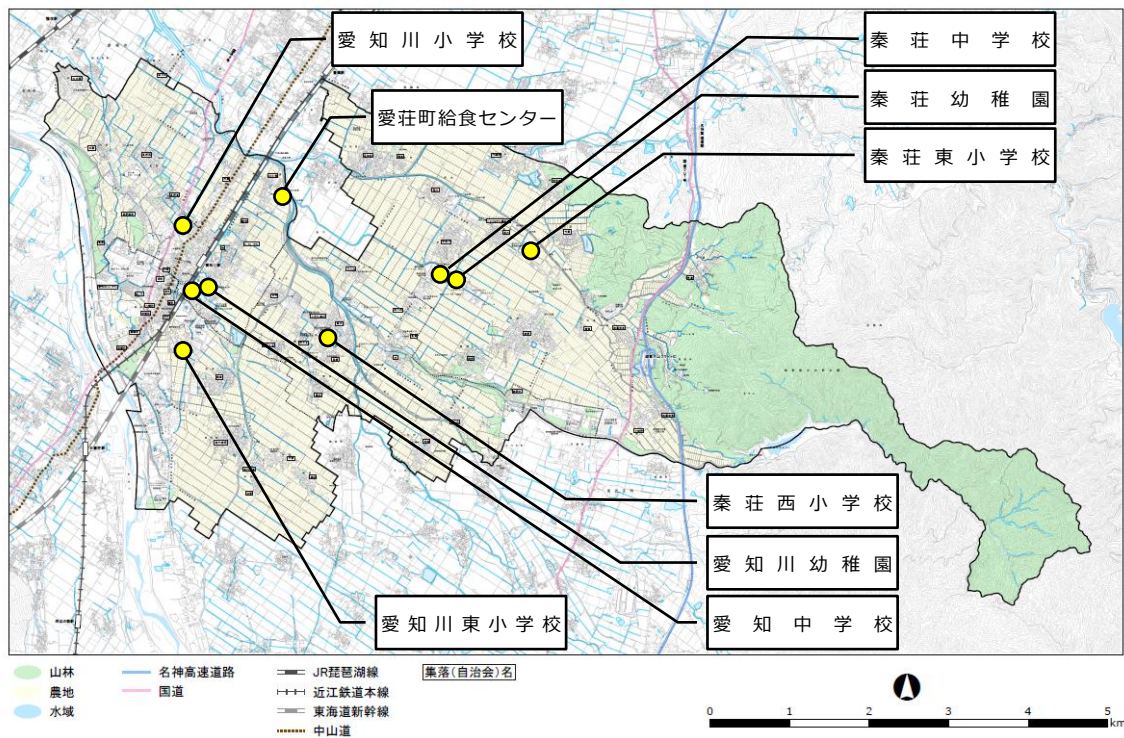


図 対象施設位置図

1-4.対象施設の棟別の状況

愛知川小学校2棟、愛知川東小学校2棟および愛知中学校2棟は、築年数が40年以上経過しています。

表 対象施設の棟別状況

| 施設名 | 棟名 ^{※1} | | 建築年度 (西暦・年) | 築年数 ^{※2} (年) | 延床面積 (㎡) |
|----------------------------|------------------|-------------------|----------------|--------------------------|---------------|
| | 建物名 | 棟番号 | | | |
| 秦荘東 小学校 | 管理棟 | 11-1.2.3 | 1985 | 35 | 1,702 |
| | 教室棟 | 12・21 | 1985 | 35 | 2,573 |
| | 体育館 | 15-1.2 | 1985 | 35 | 1,266 |
| | 小計 | | | | |
| 秦荘西 小学校 | 教室棟・管理棟 1 | 9-1.2.3 | 1983 | 37 | 3,442 |
| | 体育館 | 10-1.2 | 1984 | 36 | 935 |
| | 管理棟 2 | 19 | 2017 | 3 | 760 |
| | 小計 | | | | |
| 愛知川 小学校 | 普通教室棟 1 | 10-1.2.3.4・15 | 1980 | 40 | 2,225 |
| | 管理棟・特別教室棟 | 11・12 | 1980 | 40 | 2,042 |
| | 体育館 | 13-1.2 | 1982 | 38 | 843 |
| | 学童保育所 | 18 | 2003 | 17 | 259 |
| | 普通教室棟 2 | 19 | 2008 | 12 | 851 |
| 小計 | | | | | 6,220 |
| 愛知川東 小学校 | 校舎棟 1 | 9 | 1975 | 45 | 1,393 |
| | 校舎棟 2 | 10・18 | 1976 | 44 | 2,139 |
| | 体育館 | 11・15 | 1981 | 39 | 833 |
| | 校舎棟 3 | 14 | 1996 | 24 | 419 |
| | 校舎棟 4 | 16 | 2004 | 16 | 198 |
| | 校舎棟 5 | 17 | 2008 | 12 | 82 |
| | 校舎棟 6 | 18 | 2018 | 2 | 1,723 |
| 小計 | | | | | 6,787 |
| 秦荘 中学校 | 特別教室棟 1 | 13 | 1988 | 32 | 930 |
| | 特別教室棟 2 | 14-1.2 | 1988 | 32 | 1,590 |
| | 柔剣道場 | 18-1.2.3 | 1990 | 30 | 477 |
| | セミナーハウス | 19 | 1995 | 25 | 573 |
| | 体育館 | 20・22 | 2003 | 17 | 1,701 |
| | 管理教室棟 | 21 | 2004 | 16 | 3,273 |
| 小計 | | | | | 8,544 |
| 愛知 中学校 | 管理棟・普通教室棟 | 1 | 1962 | 58 | 2,656 |
| | 中央棟 | 2 | 2010 | 10 | 938 |
| | 体育館 | 4・6 | 1956 | 64 | 1,166 |
| | 特別教室棟 | 20 | 1990 | 30 | 1,632 |
| | 武道場 | 21 | 1992 | 28 | 2,040 |
| | 小計 | | | | |
| 合計（学校教育系施設：小学校・中学校） | | | | | 40,660 |
| 愛荘町学校 給食センター | 本棟 | 1 | 2011 | 9 | 3,047 |
| | 小計 | | | | |
| 合計（学校教育系施設：その他） | | | | | 3,047 |
| 秦荘 幼稚園 | 園舎 1 | 1 | 2009 | 11 | 920 |
| | 園舎 2 | 3 | 2015 | 5 | 186 |
| | 小計 | | | | |
| 愛知川 幼稚園 | 園舎 1 | 1-1.2.3.4.5.6.7.8 | 1984 | 36 | 1,030 |
| | 園舎 2 | 3 | 1992 | 28 | 277 |
| | 遊戯室棟 | 4-1 | 2005 | 15 | 516 |
| | 小計 | | | | |
| 合計（子育て支援施設：幼稚園） | | | | | 2,929 |

※1 上記以外の棟については小規模なため試算の対象外としています。

※2 各小学校敷地内に学童保育所が設置されていますが、本計画の対象外としています。

※3 築年数は2020年(令和2年)基準

資料：学校施設台帳より作成

1-5.対象施設の建築年別整備状況

対象施設の延床面積を建築年度別にみると、築年数 30 年以上の建築物は全体の約 62%を占めており、築 30 年以上 40 年未満が約 37%、築 40 年以上 50 年未満が約 17%、築 50 年以上が約 8%となります。

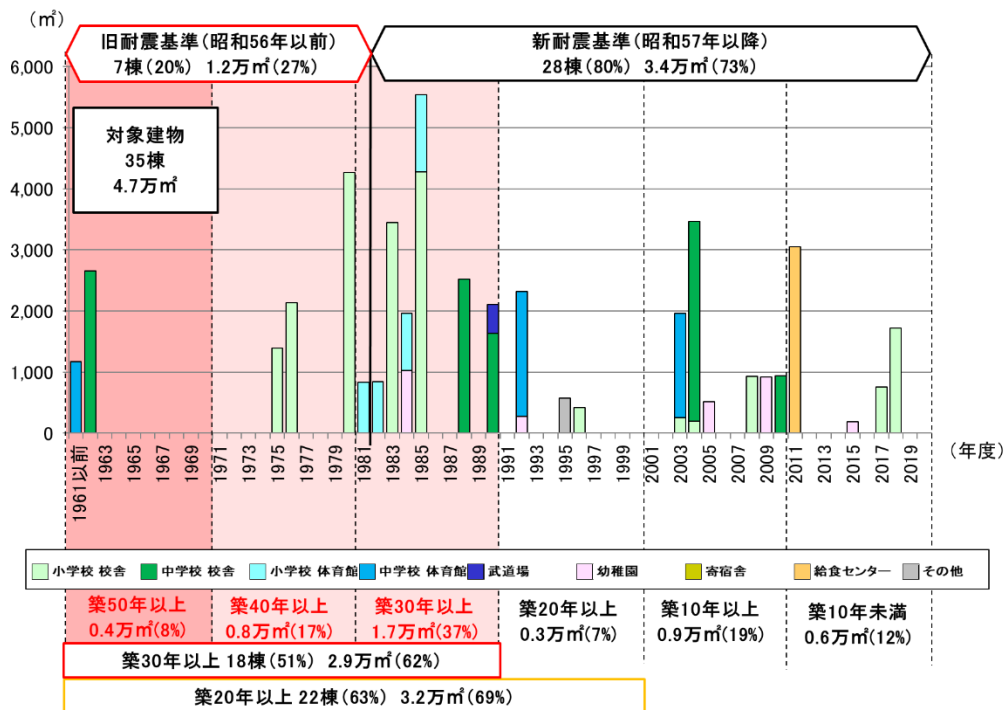


図 学校施設の建築年度別保有量（延床面積）

1-6.対象施設の耐震化の状況

愛知川小学校、愛知川東小学校および愛知中学校のうち 7 棟が旧耐震基準(1981 年(昭和 56 年)以前建築)の建築物であり、全対象施設の延床面積の約 27%を占めます。いずれも耐震診断を実施のうえ耐震改修が必要な建物については補強が実施され、耐震性が確保されています。

1-7.施設整備関連経費の推移

2015年度(平成27年度)から2019年度(令和元年度)における施設関連経費は、年間約1.2億円から7.8億円の間で推移しており、5年間の平均は約3.3億円/年となっています。なお、2016年度(平成28年度)は秦荘西小学校で増築工事、2017年度(平成29年度)は愛知川東小学校で増築工事を実施しており、施設整備費が高くなっています。

経費の内訳を見ると、5年間の合計で施設整備費が最も高くなっており5年間の平均は約2.1億円/年となっています。

次に高いのは光熱水費・委託費であり、5年間の平均は約0.6億円/年となっています。

表 施設関連経費の推移

(単位：千円)

| | 2015年 (H27) | 2016年 (H28) | 2017年 (H29) | 2018年 (H30) | 2019年 (R1) | 平均 |
|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------|
| 施設整備費 | 29,909 | 315,907 | 649,212 | 38,712 | 22,835 | 211,315 |
| その他施設整備費 | 6,923 | 12,865 | 17,960 | 1,480 | 38,503 | 15,546 |
| 維持修繕費 | 20,851 | 40,407 | 47,119 | 44,379 | 42,383 | 39,028 |
| 光熱水費・委託費 | 63,091 | 61,862 | 61,705 | 51,240 | 52,089 | 57,998 |
| 合計 | 120,774 | 431,041 | 775,996 | 135,811 | 155,810 | 323,887 |

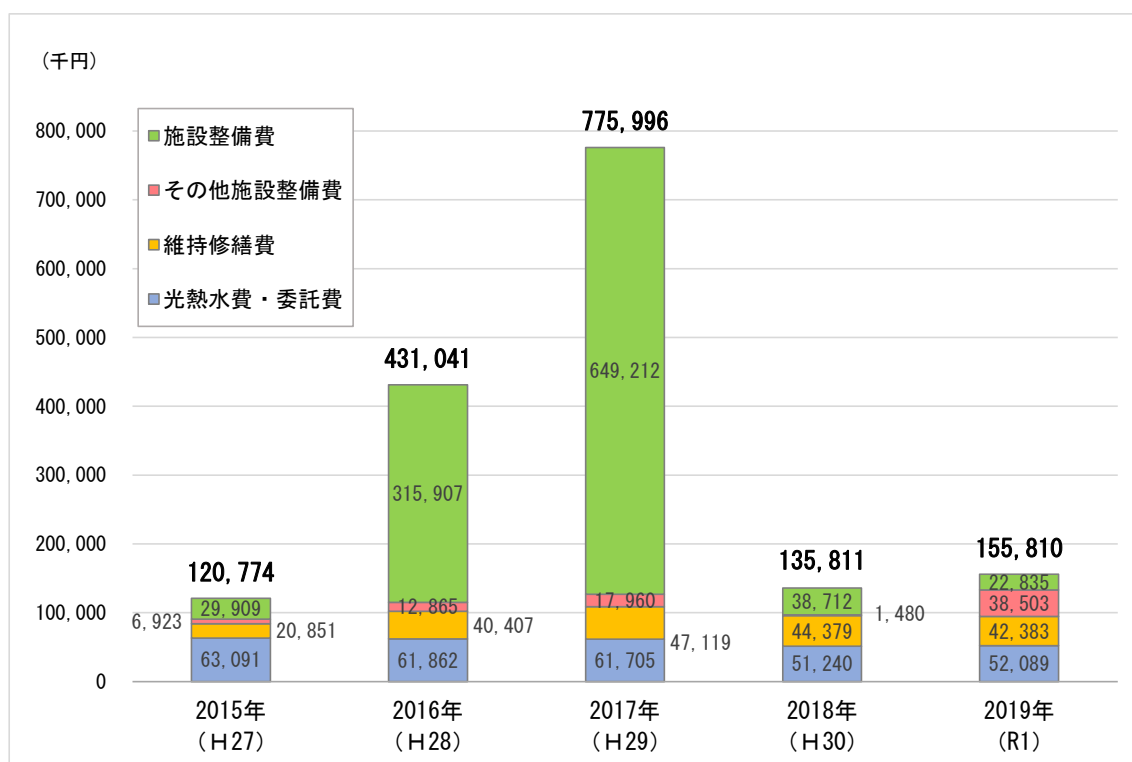


図 施設関連経費の推移

1-8.従来の維持・更新コスト（従来型）

(1) 試算条件

従来の考え方による改築の周期は、文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（以下「解説書」という。）を踏まえ、40年とします。そのほか、試算条件を以下のとおり設定します。

表 今後の維持・改築コストの試算条件（従来型）

| 工種 | 周期 | 単価 | |
|-------|-----|---------------------------------------|---------------------------------------|
| | | 校舎 | 屋内運動場 |
| 改築 | 40年 | 330,000 円/m ² | |
| 大規模改造 | 20年 | 82,500 円/m ² (改築単価×25%) | 72,600 円/m ² (改築単価×22%) |

※改築単価は愛荘町公共施設等総合管理計画(2017年(平成29年)3月)、その他の単価は学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書(2017年(平成29年)3月 文部科学省発行)による。

(2) 試算結果

築後40年程度で改築する従来型管理を行った場合に、今後40年間における維持・改築のコストは総額約231億円、約5.8円/年となります。なお、築後40年を経過している対象施設があるため、直近で改築が発生する試算となります。

過去5年間の施設関連経費が約3.2億円/年と比べると、約1.8倍の状況となっています。

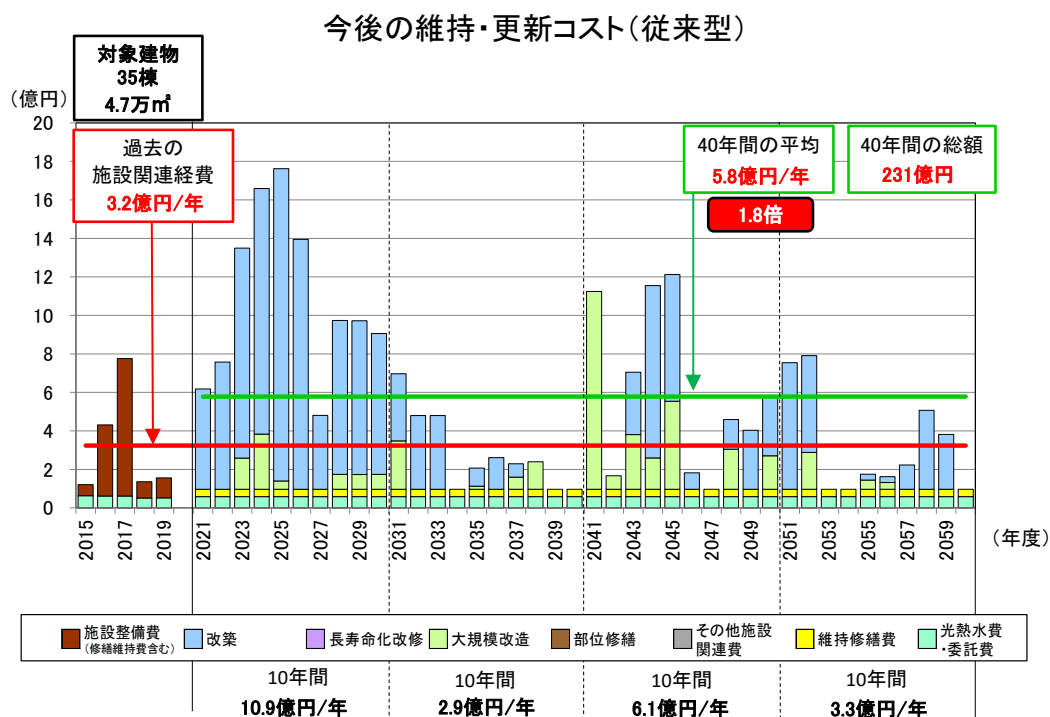


図 今後の維持・更新コスト（従来型）

2. 学校施設の老朽化状況の実態

近年では、構造躯体に影響を及ぼす屋上や外壁の改修、電気・機械設備の不具合補修など、部分的な改修を実施してきましたが、今後は老朽化した施設全体への計画的な対応が課題となり、学校施設における改修方針の決定、今後の実施計画の策定および維持・更新コストの試算を行う必要があります。

そのためには、まず学校施設の老朽化状況の実態を掴む必要があり、構造躯体の健全性に加え、構造躯体以外の劣化状況を把握する調査・評価を行いました。

構造躯体の健全性の評価および構造躯体以外の劣化状況等の評価

表 建物情報一覧表に記載する情報・評価

| 情報・評価 | | 記載・判定内容 |
|--------------|--------|--|
| 建物基本情報 | | 学校施設台帳等 |
| 構造躯体 の健全性 | 耐震安全性 | 新耐震・旧耐震基準 |
| | 長寿命化判定 | RC造ではコンクリート圧縮強度(13.5N/mm ²)をもとに、「要調査」、「長寿命」を判定 |
| 劣化状況評価 | | 5部位の劣化調査をもとに健全度判定 |

(1) 評価方法

構造躯体データのうち、耐震診断報告書等からコンクリート圧縮強度を用いて、以下の基準により評価し、長寿命化についての適切性を評価します。

| | | |
|----|----------------------|--|
| 基準 | 圧縮強度 (数値が大きいほど強い) | 標準的なコンクリートの圧縮強度が 13.5N/mm ² 未満では十分な強度とはいえ改修に適さないため、13.5N/mm ² 以上を「長寿命化が可能」と判断する。 |
|----|----------------------|--|


(2) 劣化状況評価

劣化状況の把握にあたっては、施設管理者へのヒアリングを実施後、現地における目視および必要に応じて打診点検等による劣化診断調査を実施しました。

劣化状況の評価にあたっては、劣化診断調査の結果をもとに、以下の判断基準に照らし、A～Dの4段階で評価します。

ア 目視および経過年数による評価

各建物の部位のうち、屋根・屋上、外壁は目視調査により、内部仕上げ、電気設備、機械設備について目視および経過年数により、評価します。

| | 評価 | 基準 | 経過年数 |
|---|----|---|---------------------|
|  良好 劣化 | A | 概ね良好 特に修繕上問題となる事項なし | 20年未満 |
| | B | 部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし) 経年相応の軽微な劣化が見られる(要経過観察) | 20～40年 |
| | C | 広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し) 数年内で修繕が望まれる(計画最適時) | 40年以上 |
| | D | 早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等 | 経過年数に関わらず著しい劣化事象がある |

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（2017年3月 文部科学省発行）

イ 健全度の算定

健全度は、各建物の5つの部位（屋根・屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備）について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標とします。①部位の評価点と②部位のコスト配分を下表のように定め、③健全度を100点満点で算定します。

① 部位の評価点

| | 評価点 |
|---|-----|
| A | 100 |
| B | 75 |
| C | 40 |
| D | 10 |

② 部位のコスト配分

| 部位 | コスト配分 |
|---------|-------|
| 1 屋根・屋上 | 5.1 |
| 2 外壁 | 17.2 |
| 3 内部仕上げ | 22.4 |
| 4 電気設備 | 8.0 |
| 5 機械設備 | 7.3 |
| 計 | 60 |

③ 健全度

| |
|---|
| $\text{総和 (部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$ |
|---|

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（2017年3月 文部科学省発行）

(3) 施設情報と評価のまとめ

〈築年数について〉

- ・小学校の建築物 18 棟のうち、11 棟が築 30 年以上を経過していますが、築 50 年以上を経過している施設はありません。
- ・中学校の建築物 11 棟のうち、4 棟が築 30 年以上を経過しており、築 50 年以上を経過している施設が 2 棟あります。
- ・幼稚園の建築物 5 棟のうち、1 棟が築 30 年以上を経過しています。
- ・給食センターの建築物は、築 30 年未満です。

〈耐震安全性・長寿命化判定について〉

- ・旧耐震基準の校舎および屋内運動場（体育館）の耐震安全性については、既にすべての施設で耐震対策を実施しています。
- ・いずれの建築物も圧縮強度が 13.5N/m^2 を上回ることから、「長寿命化が可能」と判定することができます。

〈劣化状況評価について〉

- ・小学校の劣化状況は、健全度が 43～100 点で棟ごとに点数が大きく異なります。特に愛知川東小学校の評価が低評価となっているため、適切な対応が必要です。
- ・中学校の劣化状況は、健全度が 32～100 点で棟ごとに点数が大きく異なります。特に愛知中学校の評価が低評価となっているため、適切な対応が必要です。
- ・幼稚園の劣化状況は、健全度が 62～100 点で棟ごとに点数が大きく異なります。特に愛知川幼稚園の評価が低評価となっているため、適切な対応が必要です。
- ・給食センターの劣化状況は、健全度が 91 点となっています。

表 構造躯体の健全性の評価および構造躯体以外の劣化状況等の評価結果一覧

| 建物基本情報 | | | | | | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | 劣化状況評価 | | | | | | | | |
|----------|----------------|-------------|-----------|-------------------|----------|----------|----|----|-----------------|------|-----|---------|----------|----|----|----------|------------------------|-----------|-------------|------------------|------------------|------------------|---------------------|------------|--|
| 通し 番号 | 学校 調査 番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 用途区分 | | | 階数 | 延床 面積 (㎡) | 建築年度 | | | 耐震安全性 | | | 長寿命化判定 | | 屋根・ 屋上 | 外 部 壁 | 内 部 仕 上 | 電 気 設 備 | 機 械 設 備 | 健全度 (100点 満点) | | |
| | | | | | 学校 種別 | 建物 用途 | 構造 | | | 西暦 | 和暦 | 築 年数 | 基準 | 診断 | 補強 | 調査 年度 | 圧縮 強度 (N/ mm) | | | | | | | 試算上 の区分 | |
| 1 | 821 | 秦荘東小学校 | 管理棟 | 11-1.2.3 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,702 | 1985 | S60 | 35 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | A | B | B | 82 | | |
| 2 | 821 | 秦荘東小学校 | 教室棟 | 12・21 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 2,573 | 1985 | S60 | 35 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | A | B | B | 82 | | |
| 3 | 821 | 秦荘東小学校 | 体育館 | 15-1.2 | 小学校 | 体育館 | S | 2 | 1,266 | 1985 | S60 | 35 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | B | 84 | | |
| 4 | 822 | 秦荘西小学校 | 教室棟・管理棟1 | 9-1.2.3 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 3,442 | 1983 | S58 | 37 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | C | B | B | A | 78 | | |
| 5 | 822 | 秦荘西小学校 | 体育館 | 10-1.2 | 小学校 | 体育館 | S | 2 | 935 | 1984 | S59 | 36 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | A | B | A | 89 | | |
| 6 | 822 | 秦荘西小学校 | 管理棟2 | 19 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 760 | 2017 | H29 | 3 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 7 | 852 | 愛知川小学校 | 普通教室棟1 | 10-1.2.3.4・15 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 2,225 | 1980 | S55 | 40 | 旧 | 済 | - | H9 | 29.6 | 長寿命 | B | B | B | A | 81 | | |
| 8 | 852 | 愛知川小学校 | 管理棟・特別教室棟 | 11・12 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 2,042 | 1980 | S55 | 40 | 旧 | 済 | - | H14 | 37.3 | 長寿命 | B | A | B | A | 86 | | |
| 9 | 852 | 愛知川小学校 | 体育館 | 13-1.2 | 小学校 | 体育館 | RC | 1 | 843 | 1982 | S57 | 38 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | C | C | B | B | 62 | | |
| 10 | 屋外便所のため除外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 852 | 愛知川小学校 | 学童保育所 | 18 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 259 | 2003 | H15 | 17 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 12 | 852 | 愛知川小学校 | 普通教室棟2 | 19 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 851 | 2008 | H20 | 12 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | A | 84 | | |
| 13 | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟1 | 9 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 1,393 | 1975 | S50 | 45 | 旧 | 済 | 済 | H8 | 34.2 | 長寿命 | B | C | C | C | 43 | | |
| 14 | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟2 | 10・18 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 2,139 | 1976 | S51 | 44 | 旧 | 済 | 済 | H8 | 28.8 | 長寿命 | B | B | C | C | 53 | | |
| 15 | 854 | 愛知川東小学校 | 体育館 | 11・15 | 小学校 | 体育館 | RC | 1 | 833 | 1981 | S56 | 39 | 旧 | 済 | - | H9 | 28.8 | 長寿命 | C | C | C | B | 49 | | |
| 15a | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟3 | 14 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 419 | 1996 | H8 | 24 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | B | A | A | 91 | | |
| 16 | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟4 | 16 | 小学校 | 校舎 | RC | 2 | 198 | 2004 | H16 | 16 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | B | A | A | 93 | | |
| 17 | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟5 | 17 | 小学校 | 校舎 | S | 1 | 82 | 2008 | H20 | 12 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 18 | 854 | 愛知川東小学校 | 校舎棟6 | 18 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,723 | 2018 | H30 | 2 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 19 | 4111 | 秦荘中学校 | 特別教室棟1 | 13 | 中学校 | 校舎 | RC | 2 | 930 | 1988 | S63 | 32 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | B | B | B | 78 | | |
| 20 | 4111 | 秦荘中学校 | 特別教室棟2 | 14-1.2 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,590 | 1988 | S63 | 32 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | B | 84 | | |
| 21 | 4111 | 秦荘中学校 | 柔剣道場 | 18-1.2.3 | 中学校 | 武道場 | S | 1 | 477 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | A | B | A | 86 | | |
| 22 | 4111 | 秦荘中学校 | セミナーハウス | 19 | 中学校 | 校舎 | S | 2 | 573 | 1995 | H7 | 25 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | C | 80 | | |
| 23 | 4111 | 秦荘中学校 | 体育館 | 20・22 | 中学校 | 体育館 | RC | 2 | 1,701 | 2003 | H15 | 17 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 24 | 4111 | 秦荘中学校 | 管理教室棟 | 21 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 3,272 | 2004 | H16 | 16 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | B | A | A | 93 | | |
| 25 | 屋外便所のため除外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 4131 | 愛知中学校 | 管理棟・普通教室棟 | 1 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 2,656 | 1962 | S37 | 58 | 旧 | 済 | 済 | R2 | 16.9 | 改築 | B | C | D | C | 32 | | |
| 27 | 4131 | 愛知中学校 | 中央棟 | 2 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 938 | 2010 | H22 | 10 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 28 | 4131 | 愛知中学校 | 体育館 | 4・6 | 中学校 | 体育館 | S | 2 | 1,166 | 1956 | S31 | 64 | 旧 | 済 | - | H9 | 16.3 | 長寿命 | C | C | C | C | 40 | | |
| 29 | 4131 | 愛知中学校 | 特別教室棟 | 20 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,632 | 1990 | H2 | 30 | 新 | - | - | - | - | 改築 | C | B | C | B | 59 | | |
| 30 | 4131 | 愛知中学校 | 武道場 | 21 | 中学校 | 体育館 | RC | 2 | 2,040 | 1992 | H4 | 28 | 新 | - | - | - | - | 改築 | C | B | B | B | 72 | | |
| 31 | 7333 | 秦荘幼稚園 | 園舎1 | 1 | 幼稚園 | 校舎 | W | 1 | 920 | 2009 | H21 | 11 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | A | 88 | | |
| 32 | 7333 | 秦荘幼稚園 | 園舎2 | 3 | 幼稚園 | 校舎 | W | 1 | 186 | 2015 | H27 | 5 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 33 | 7352 | 愛知川幼稚園 | 園舎1 | 1-1.2.3.4.5.6.7.8 | 幼稚園 | 校舎 | S | 1 | 1,030 | 1984 | S59 | 36 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | C | B | C | A | 62 | | |
| 34 | 7352 | 愛知川幼稚園 | 園舎2 | 3 | 幼稚園 | 校舎 | S | 1 | 277 | 1992 | H4 | 28 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | C | C | B | A | 65 | | |
| 35 | 7352 | 愛知川幼稚園 | 遊戯室棟 | 4-1 | 幼稚園 | 校舎 | S | 1 | 516 | 2005 | H17 | 15 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | 100 | | |
| 36 | K043 | 愛荘町学校給食センター | 本棟 | 1 | 給食センター | 校舎 | S | 2 | 3,047 | 2011 | H23 | 9 | 新 | - | - | - | - | 長寿命 | B | B | A | A | 91 | | |

基準: 2020年

■: 築50年以上

■: 築30年以上

■: 概ね良好

■: 広範囲に劣化

■: 部分的に劣化

■: 早急に対応する必要がある

(4) 構造躯体以外の部位別の劣化状況

調査結果に基づき、構造躯体以外の部位別の劣化状況について、年度別に整理すると、築30年を経過した建築物では、C判定の割合が高くなる傾向がみられます。

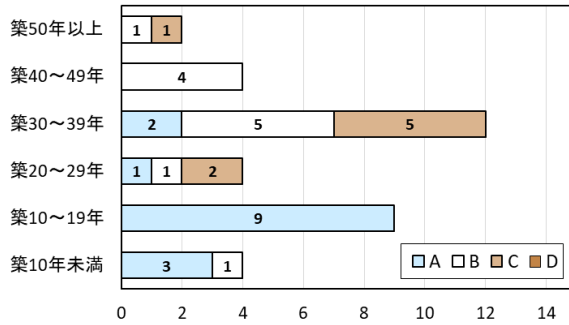


図 屋根・屋上

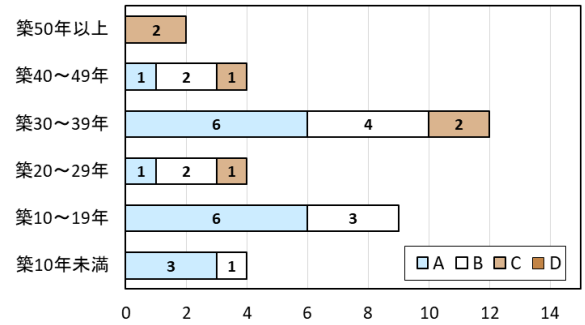


図 外壁

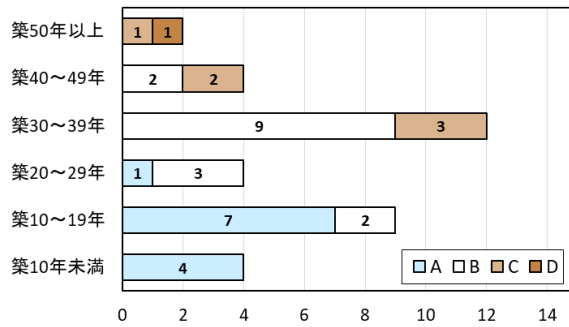


図 内部仕上

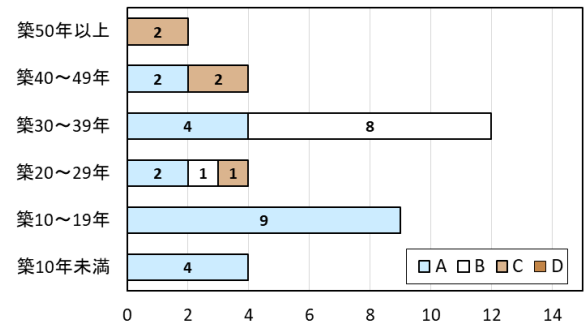


図 電気設備

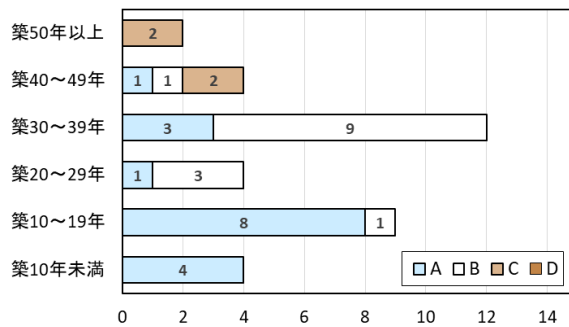


図 機械設備

凡例

| 劣化状況 | |
|------|--------------------------|
| A | 全体的に健全である |
| B | 全体的に健全であるが、部分的な劣化が進行している |
| C | 全体的に劣化が進行している |
| D | 全体的に顕著な劣化がある |

第3章 学校施設の目指すべき姿

上位計画や現状と課題を踏まえ、本計画において、今後、学校施設が目指すべき姿を以下のとおり設定します。

1. 安全・安心な学校環境の確保

本町の旧耐震基準の学校施設については、すべての対象建築物で耐震対策を実施し、耐震安全性は一定確保できていますが、築30年が経過し、老朽化が進む施設においては、内外壁等の落下防止や屋上防水、設備配管等の老朽化対策を適切な時期に実施します。併せて、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策として、非接触型の設備を導入するなど、衛生面の改善を図ることにより、子供たちにとって安全で安心して学び続けられる学校環境を確保します。

また、町内4小学校は、避難所に指定されており、地域の防災拠点としての役割を担っていることから、近年多発する大規模災害に備え、防災担当課と連携しながら防災機能の強化を図ります。

2. 学習・生活環境の質的向上

少人数によるきめ細やかな指導体制の確立や障害のある子供一人一人に応じた指導や支援に加え、障害のある者と障害のない者が可能な限り共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築、さらにICT活用による教育方法や学校運営を含む教育システム全体を一体的に変革する教育DXの推進等、多様化する教育環境に柔軟に対応できる学習・生活環境づくりを目指します。

また、ユニバーサルデザインの視点を持ち、トイレの洋式化やバリアフリー化を推進し、地域の方々も含め学校施設を利用する全ての人が利用しやすい環境づくりを推進します。

さらに、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量削減にも効果のある、断熱性の向上や高効率機器の活用などによる省エネルギー化、自然エネルギーの活用や木材利用を推進し、環境に配慮した持続可能な学校施設を目指します。

3. 計画的・効率的な施設改修の実施

中長期的な生産年齢人口の減少等による財政規模の縮小、高齢人口の増加による扶助費の増大等に加え、今後は老朽化した公共施設およびインフラ施設の更新に多額の費用が必要となることから、必要な財源の確保が困難となることが懸念されます。

愛知中学校校舎改築の完了後は、すべての学校施設において、増加している児童・生徒数に対するキャパシティを確保できる見通しが立つことから、以後、学校施設の規模・配置については現状を維持していくものとし、適切に管理を行い、適切な時期に大規模改造・長寿命化改修を実施することで、施設を長持ちさせる取組を実施するとともに、更新時期を調整することで、将来更新費のピーク時に必要となる費用の平準化に努めます。

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

1. 学校施設の規模・配置計画等の方針

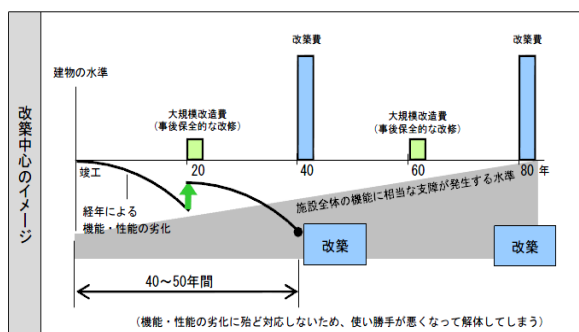
児童・生徒数の将来推計や立地条件等を踏まえ、基本的には学校施設の規模・配置については現状を維持していくものとします。一方、全町的な人口減少や児童・生徒数の動向に注視しながら、将来的には、必要に応じて周辺施設からの機能受入れによる多機能化や統合の検討を行っていくものとします。

2. 改修等の基本的な方針

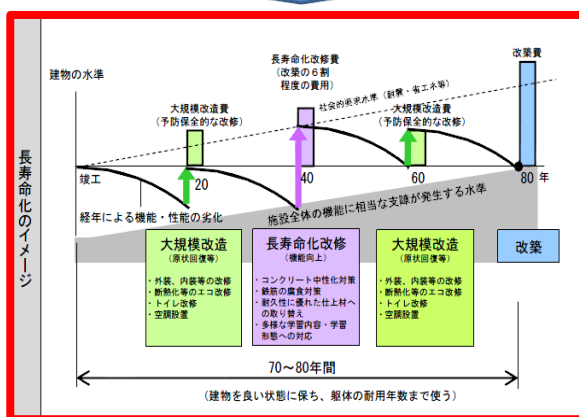
2-1. 改修の方針

施設の維持管理方法については、「事後保全的な改修」と「予防保全的な改修」の2つの方法があります。

今後は、「予防保全的な改修」を実施することにより、改築(建替え)から長寿命化による改修に方針転換し、原状回復のための大規模改造等についても考慮したうえで部位改修を併用した整備を行うこととします。



従来の「事後保全的な改修」は、施設の機能や性能に明らかな不具合が生じてから修繕を行う手法で、機能や性能の長期的な維持が困難となるリスクがあります。



「予防保全的な改修」は、損傷が軽微である早期段階に予防的な修繕等を実施することにより、機能や性能の保持を図る手法で、突発的な事故を減少させることで改修費用の抑止につながり、さらに事後保全的な改修と比較すると施設を長く使用することができます。

資料：文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」より作成
図 改築中心から長寿命化への転換のイメージ

2-2.目標使用年数の設定

鉄筋コンクリート造の学校施設の法定耐用年数は47年となっておりますが、これは税務上の減価償却費を算定するためのものです。

物理的な耐用年数は、適切な維持管理によりコンクリートおよび鉄筋の強度が確保されている場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせる長寿命化も可能であるとされています。

本計画では、上記の耐用年数の考え方のほか、下表に示す「建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)」を準用し、鉄筋コンクリート造の建物の目標使用年数を80年と設定します。また、80年の供用期間の中で、築20年で原状回復のための改修、築50年に長寿命化改修を実施することにより、建物の延命化を図っていきます。なお、長寿命化改修を実施することで、以後30年以上建物を使用できるようになるため、長寿命化改修後は必要に応じた部位改修を実施します。

さらに、「予防保全」の考え方を取り入れた長寿命化を図っていくためには、建物を構成する主要な部位別に改修周期を設定する必要があることから、「建築物のライフサイクルコスト」を参考に、部位別改修周期を設定します。

表 建築物全体の望ましい目標耐用年数

| 用途 | 構造種別 | 鉄筋コンクリート造 | |
|------|------|-----------|----------|
| | | 高品質の場合 | 普通の品質の場合 |
| 学校施設 | | 80～100年以上 | 50～80年以上 |

資料：建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）

表 目標使用年数の設定

| 目標使用年数 | 大規模改造の周期 | 長寿命化改修の周期 |
|--------|----------|-----------|
| 築80年 | 築20年 | 築50年 |

表 部位別改修周期

| 項目 | | 計画更新周期（年数） |
|----|----------|------------|
| 建築 | 屋上防水・屋根 | 20～30年 |
| | 外壁 | 15～20年 |
| | 内装 | 20～30年 |
| 電気 | 受変電設備 | 25～30年 |
| | 電気設備一般 | 20～25年 |
| | 防災設備 | 20年 |
| 機械 | 空調・換気設備 | 15～30年 |
| | 給排水・衛生設備 | 10～30年 |
| | 消火設備 | 20～30年 |
| | 昇降機設備 | 30年 |

参考資料：建築物のライフサイクルコスト（建築物保全センター：国土交通省大臣官房長官官舎部監修）

第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

本章では、改修等の基本的な方針を踏まえ、本計画に必要な整備水準等を検討します。

1. 改修等の整備水準

建物の外部・内部仕上げ、設備等の経年劣化や機能の低下については、予防保全的な改修により改善を図りますが、学校施設や棟により、築年数または老朽化の部位もしくはその程度が異なることから、「第2章 2. 学校施設の老朽化状況の実態」において把握した現状や「第4章 学校施設整備の基本的な方針等」を踏まえ、今後の学校施設の改修レベルに応じた各部位の整備水準を以下のとおり設定します。

表 各部位の整備水準

| 部位 | | 高 ←————→ 低 | |
|------------|-----------|------------------------|-------------------|
| | | 【長寿命化改修レベル】 | 【大規模改造レベル】 |
| 外壁 (建築) | 屋根 | 外断熱シート防水 | シート防水 塗膜防水 |
| | | ガルバリウム鋼板 | |
| | 外壁 | 外壁高耐久塗装 | 外壁塗装 |
| | | 中性化対策等 | |
| | | 鉄骨腐食対策等 | |
| | 外部 開口部 | 断熱サッシ | 普通ガラス シーリング打替え |
| 複層ガラス | | | |
| 遮熱ガラス | | | |
| 内部 (建築) | 内部仕上げ | 全面撤去・更新 | 床補修 |
| | | 木質化推進 | 壁・天井塗り替え |
| | トイレ | 全面撤去・更新 | 床補修 |
| | | 乾式化・洋式化、壁・天井塗り替え | |
| バリア フリー | 建築 | 手すり・スロープ設置 | 既存のまま |
| | トイレ | 多目的トイレ（特に体育館） | |
| | 昇降機 | EV設置、階段昇降機設置 | 設置無し |
| 電気設備 | 受変電設備 | 太陽光発電 | 通常受電 |
| | 照明器具 | LED化 (人感・昼光抑制センサー付) | LED化 (センサーなし) |
| 機械設備 | 給水設備 | 排水設備改修 | 既存補修 |
| | 空調設備 | パッケージエアコン | |

2. 維持管理の項目・手法等

学校施設の老朽化の進行や、故障・不具合の発生頻度は、それぞれの立地条件や施設の使われ方によって異なります。計画的な予防保全を推進するうえでは、躯体健全性の調査や外壁劣化状況調査などによって学校施設の状態を的確に把握したうえで、実施計画に反映させることが重要です。また、法定点検に加えて、屋上の清掃など日常的な点検・清掃を実施していくことで、施設の劣化進行の抑制を図っていく必要があります。

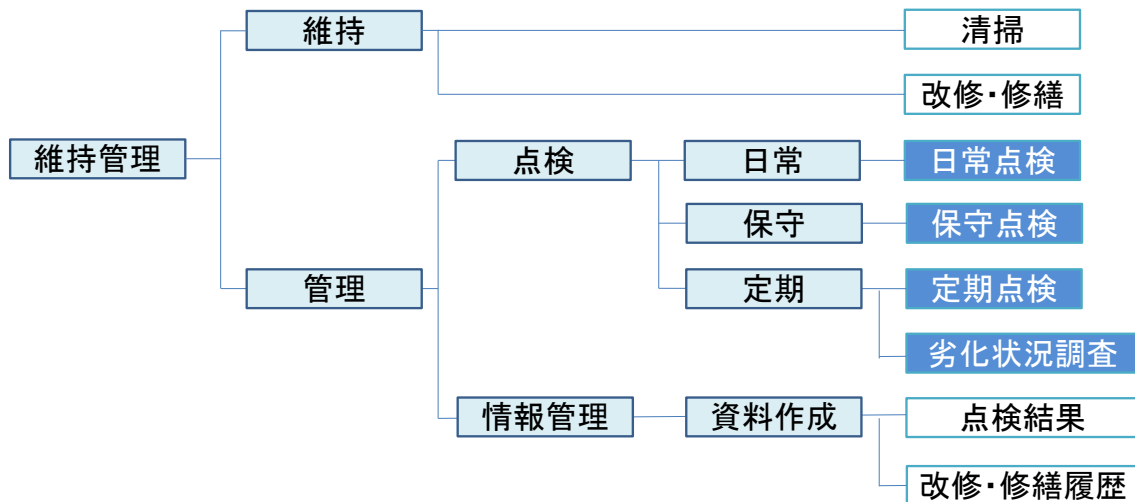


図 維持管理の全体像

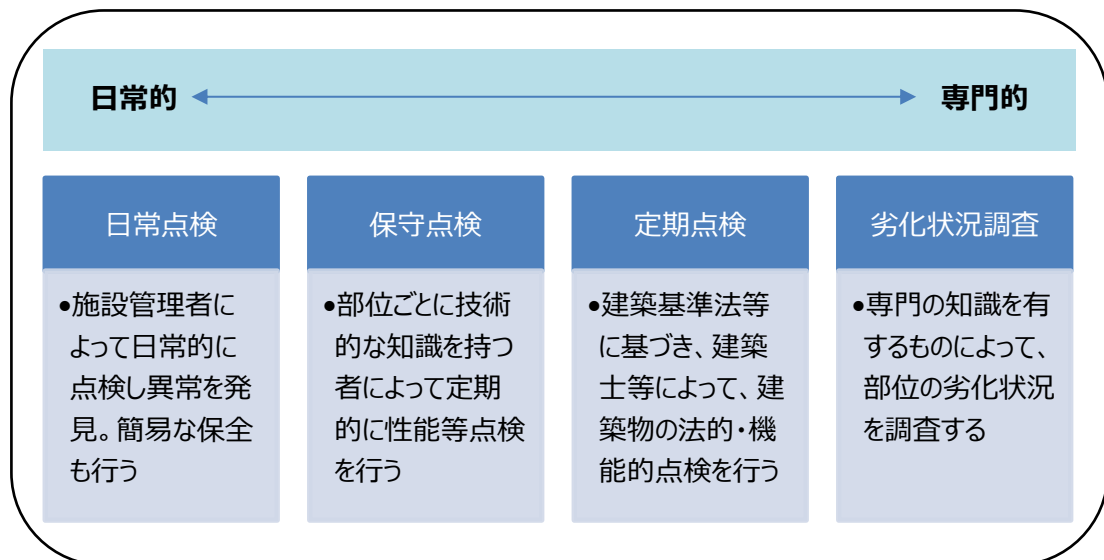


図 点検内容のイメージ

今後、施設の劣化状況等の的確な把握と改修等の優先順位を検討するため、定期的に劣化状況調査を実施します。

調査にあたっては、各施設の棟ごとに『学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書』で示された下記の劣化状況調査票をもとにそれぞれA～Dの4段階で劣化状況を判定します。

表 劣化状況調査票

| | | | |
|------|------|----------------|--------|
| 通し番号 | | | |
| 学校名 | 学校番号 | 調査日 | 記入者 |
| 建物名 | | | |
| 棟番号 | 建築年度 | 年度(年度) | |
| 構造種別 | 延床面積 | m ² | 階数 |
| | | 地上 | 階 地下 階 |

| 部位 | 仕様 (該当する項目にチェック) | 工事履歴(部位の更新) | | 劣化状況 (複数回答可) | 箇所数 | 特記事項 | 評価 |
|------------|---|-------------|------|---|-----|------|----|
| | | 年度 | 工事内容 | | | | |
| 1 屋根 屋上 | <input type="checkbox"/> アスファルト保護防水 | | | <input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある | | | |
| | <input type="checkbox"/> アスファルト露出防水 | | | <input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水 | | | <input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板) | | | <input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類) | | | <input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> その他の屋根 () | | | <input type="checkbox"/> 樋やルーフトレを目視点検できない | | | |
| | | | | <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある | | | |
| 2 外壁 | <input type="checkbox"/> 塗仕上げ | | | <input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある | | | |
| | <input type="checkbox"/> タイル張り、石張り | | | <input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> 金属系パネル | | | <input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ | | | |
| | <input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等) | | | <input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている | | | |
| | <input type="checkbox"/> その他の外壁 () | | | <input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> アルミ製サッシ | | | <input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> 鋼製サッシ | | | <input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある | | | |
| | <input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス | | | <input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽 | | | |
| | | | | <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある | | | |
| | | | | | | | |

| 部位 | 修繕・点検項目 | 改修・点検年度 | 特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項) | 評価 |
|---|---------------------------------------|---------|------------------------|----|
| 3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等 | <input type="checkbox"/> 老朽改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> エコ改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> トイレ改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 法令適合 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 校内LAN | | | |
| | <input type="checkbox"/> 空調設置 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 障害児等対策 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 防犯対策 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策 | | | |
| <input type="checkbox"/> その他、内部改修工事 | | | | |
| 4 電気設備 | <input type="checkbox"/> 分電盤改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検 | | | |
| | <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事 | | | |
| 5 機械設備 | <input type="checkbox"/> 給水配管改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 排水配管改修 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 消防設備の点検 | | | |
| | <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事 | | | |

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

| |
|----------|
| 健全度 |
| 0 / 100点 |

第6章 長寿命化の実施計画

1. 今後の維持・更新コストの把握（長寿命化型）

今後40年間の長寿命化型における維持・更新コストは、文部科学省提供による試算ソフトを用いた場合、総額で約174億円となり、約4億円/年のコストが必要になると試算されます。

築40年程度で改築をする従来型の試算結果(p12:約231億円)と比較すると約75%となり、長寿命化を実施した場合には約25%（約57億円）の縮減効果がみられます。

コスト試算条件（長寿命化型）

| | | | |
|--|---|---|---|
| 基準年度 <input type="text" value="2020"/> | | <グラフの年表示> | |
| 試算期間: 基準年の翌年度から40年間 | | <input type="text" value="西暦"/> | |
| ※1 試算上の区分(改築、長寿命)ごとに更新周期を設定する。 試算上の区分が未記入の場合は「改築」と同条件で算出する。 | | | |
| 改築 | <改築、要調査> | <長寿命> ※1 | 工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改築を <input type="text" value="3"/> 年以内に実施 |
| 更新周期 | <input type="text" value="40"/> 年 | <input type="text" value="80"/> 年 | |
| 長寿命化改修 | | | |
| 改修周期 | <input type="text" value="50"/> 年 | 工事期間 <input type="text" value="2"/> 年 実施年数より古い建物の改修を <input type="text" value="3"/> 年以内に実施 | |
| 大規模改造 | | | |
| 改修周期 | <input type="text" value="20"/> 年周期 (ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない) | | |
| ※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。 | | | |
| 部位修繕 | ※2 | ※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。 | |
| D評価: | 今後 <input type="text" value="5"/> 年以内 | に部位修繕を実施 | |
| C評価: | 今後 <input type="text" value="10"/> 年以内 | に部位修繕を実施 | |
| (ただし、改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く) | | | |
| A評価: | 今後 <input type="text" value="10"/> 年以内 | の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く | |

図 コスト試算条件（長寿命化型）

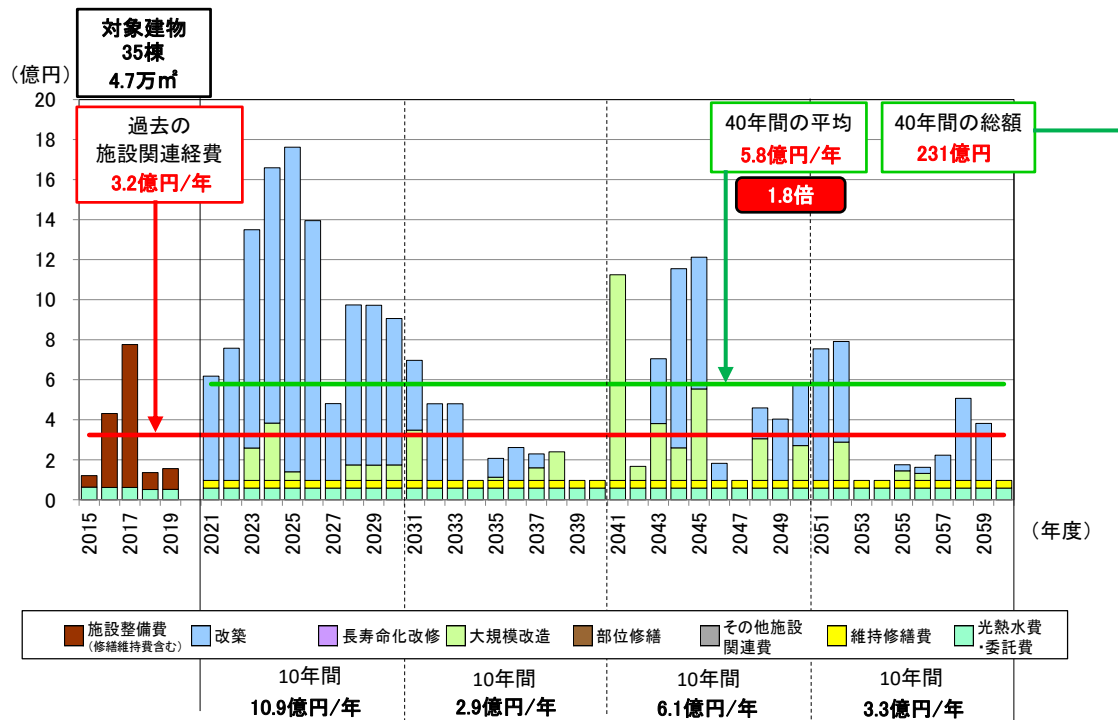


図 今後の維持・更新コスト（従来型）（再掲）

長寿命化による縮減効果 57 億円(約 25%)

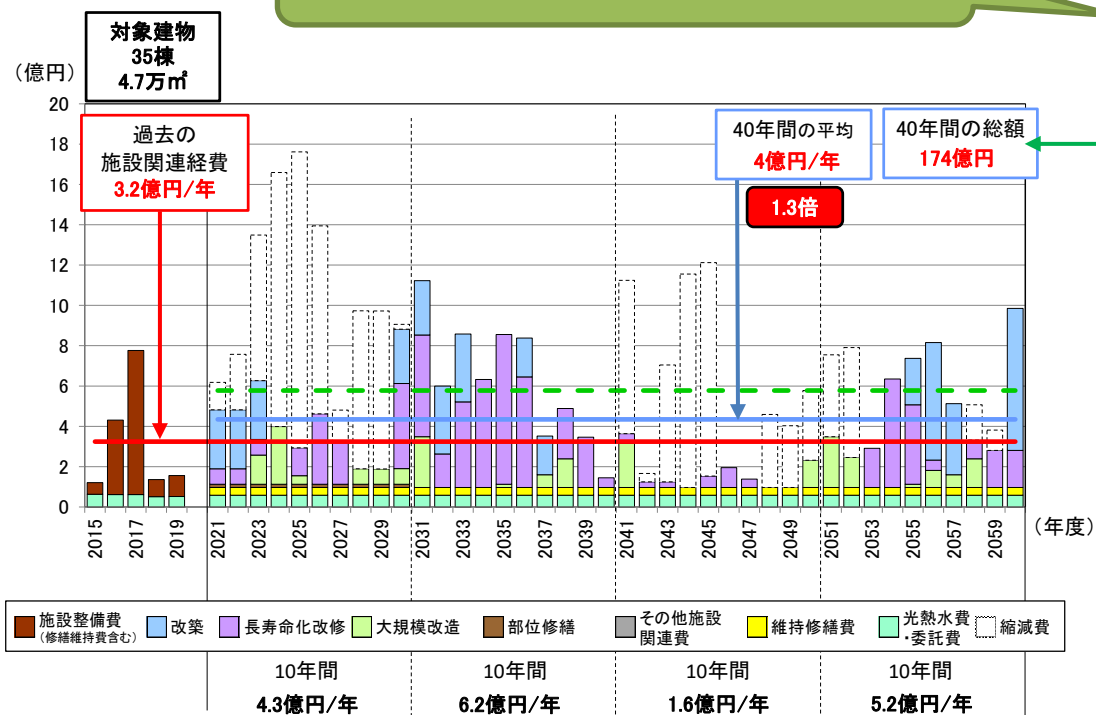


図 長寿命化による維持・更新コスト（長寿命化型）の縮減効果

2. 改修等の優先順位づけと実施計画

2-1. 優先順位の考え方

今後は、長寿命化改修で設定した築後 50 年を超え劣化が著しく顕在化している建物から順に整備を進めていきます。また、建物の健全性の回復を図るタイミングに合わせて、財政状況を考慮したうえで、教育環境の改善や社会的なニーズに対応するための改修を実施します。

計画期間内における中長期の実施計画については、改修等の基本方針に基づき、建物を目標使用年数の 80 年程度まで使用し続けることを目標に進めていきます。

表 優先順位の考え方

| 優先順位 | 改修等の内容 |
|------|-------------------|
| 1 | C・D評価の改修・重点施策への対応 |
| 2 | 定期的な更新が必要な整備 |
| 3 | その他（日常的な修繕対応） |

2-2. 実施計画

長寿命化改修の実施にあたっては、構造躯体の健全性調査を実施します。

また、財源については、国の補助金や起債、公共施設整備基金など、適切かつ効果的に活用しながら財政負担の軽減を図るものとします。

P27 に、計画期間に合わせた今後 10 年間(2021～2030 年度(令和 3～12 年度))における学校施設の実施計画表を示します。なお、2021 年度(令和 3 年度)は予算措置や財源確保のための準備期間とします。


工事実施にあたっては、P28 の「 本計画策定段階から工事実施段階のフロー」に基づき実施するものとします。

表 設定単価等

| 項目 | 設定内容 |
|--------|--|
| 改築 | 更新周期 80 年(工事期間 2 年、実施年数より古い建物の改修を 3 年以内に実施) 改築単価：33 万/m ² (校舎・体育館) |
| 長寿命化改修 | 改修周期 50 年(工事期間 2 年、実施年数より古い建物の改修を 3 年以内に実施) 長寿命化改修単価：19.8 万/m ² (改築単価の 60%) |
| 大規模改造 | 改修周期 20 年(ただし、改築、長寿命化改修の前後 10 年間に重なる場合は実施しない) 大規模改造単価：校舎 8.3 万/m ² (改築単価の 25%) 体育館 7.3 万/m ² (改築単価の 22%) |
| 部位修繕 | D 評価については、今後 5 年以内に部位修繕を実施 C 評価については、今後 10 年以内に部位修繕を実施 |

表 直近 10 年の個別施設の実施計画

| 事業名称 | 年度 | 学校名 | 事業費 | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|-------|-----|
| | | | 2021 R3 | 2022 R4 | 2023 R5 | 2024 R6 | 2025 R7 | 2026 R8 | 2027 R9 | 2028 R10 | 2029 R11 | 2030 R12 | | |
| 増築事業 改築事業 | | 愛知中学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 教室棟 | 307.9 | 307.9 | | | | | | | | | | |
| | | 管理棟 | 223.8 | 223.8 | | | | | | | | | | |
| | | 武道場棟 | 177.2 | 177.2 | | | | | | | | | | |
| | | 愛知川小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 普通教室棟1 | | | | | | | | | | | 220.3 | |
| 長寿化改修 | | 管理棟・特別教室棟 | | | | | | | | | | | 202.2 | |
| | | 愛知川東小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 校舎棟1 | | | | | 137.9 | 137.9 | | | | | | |
| | | 校舎棟2 | | | | | | 211.8 | 211.8 | | | | | |
| | | 愛知川東小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 校舎棟4 | | | | 16.3 | | | | | | | | |
| | | 校舎棟5 | | | | | | | | 6.8 | | | | |
| | | 愛知川小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 学童保育所 | | | 21.4 | | | | | | | | | |
| 大規模改造 (老朽) | | 普通教室棟2 | | | | | | | | 70.2 | | | | |
| | | 愛知中学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 体育館 | | | 123.5 | | | | | | | | | |
| | | 管理教室棟 | | | | 269.9 | | | | | | | | |
| | | 愛知中学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 中央棟 | 33.8 | 33.8 | | | | | | | | | | |
| | | 体育館 | 79.9 | 79.9 | | | | | | | | | | |
| | | その他 | 223.9 | 223.9 | | | | | | | | | | |
| | | 愛知中学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 愛知川幼稚園 | | | | | | | | | | | | |
| 部位修繕 | | 園舎1 | | | | | | | | | | 75.9 | | |
| | | 愛知川幼稚園 | | | | | | | | | | | | |
| | | 遊戯室棟 | | | | | 42.6 | | | | | | | |
| | | 愛知川幼稚園 | | | | | | | | | | | | |
| | | 愛知川西小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 教室棟・管理棟1 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| | | 愛知川小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 体育館 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |
| | | 愛知川東小学校 | | | | | | | | | | | | |
| | | 体育館 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 |
| 愛知川東小学校 | | | | | | | | | | | | | | |
| 体育館 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | | |
| 愛知川東小学校 | | | | | | | | | | | | | | |
| セミナーハウス | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | | |
| 愛知川幼稚園 | | | | | | | | | | | | | | |
| 園舎1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | 3.1 | | |
| 園舎2 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | | |
| 維持修繕費 | | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | 39.0 | | |
| 光熱水費・委託費 | | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | 58.0 | | |
| 合計 | | 1,157.3 | 1,157.3 | 255.7 | 397.0 | 291.3 | 460.5 | 322.6 | 187.8 | 186.7 | 533.3 | | | |

※維持修繕費、光熱水費・委託費については、過年度における経費の同等水準を要するものとして設定しています。(参照 p11)

※愛知中学校の改築事業、大規模改造については現在工事を行っているため、試算結果ではなく実工事費を反映しています。

※愛知川小学校学童保育所については、同2階が多目的室となるため記載しています。

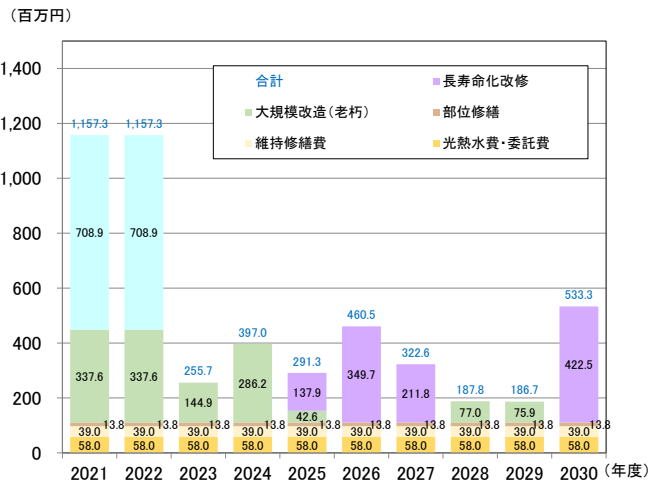
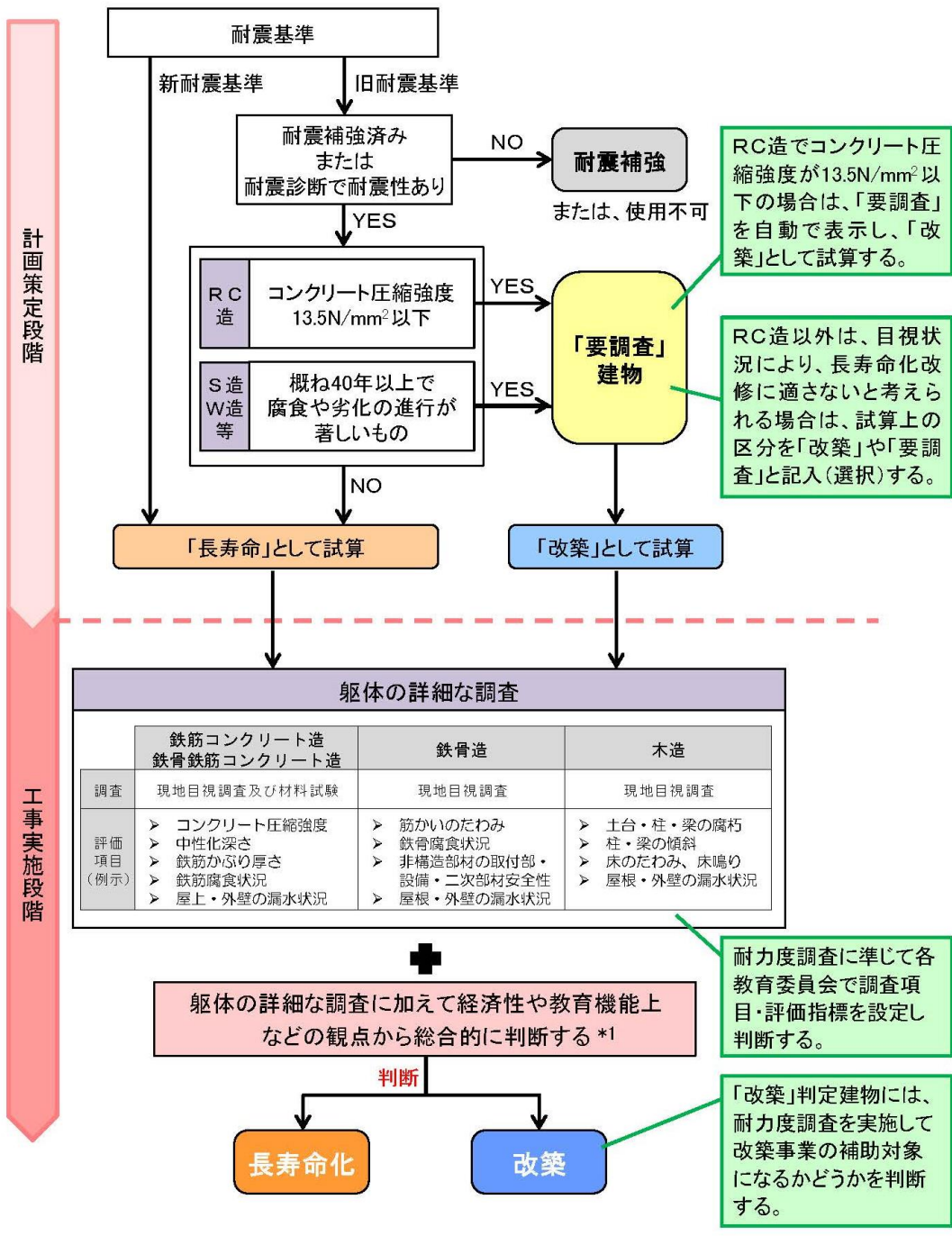


表 部位修繕の対象・内容

| 施設名 | 棟名 | 部位修繕内容 |
|---------|----------|----------------|
| 愛知川西小学校 | 教室棟・管理棟1 | 屋根・屋上 |
| 愛知川小学校 | 体育館 | 屋根・屋上、外壁 |
| 愛知川東小学校 | 体育館 | 屋根・屋上、外壁、内部仕上げ |
| 愛知中学校 | セミナーハウス | 電気設備 |
| 愛知川幼稚園 | 園舎1 | 屋根・屋上、内部仕上げ |
| | 園舎2 | 屋根・屋上、外壁 |

図 直近 10 年の個別施設の実施計画



*1 例えば、時を重ねて活用され続けた木造建物等は、それ自体が文化財的価値を有することも多く、改築に際しては、こうした観点からの検討も別途行う必要がある。

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（2017年3月 文部科学省発行）

図 本計画策定段階から工事実施段階のフロー

第7章 今後の継続的運用指針

1. 情報基盤の整備と活用

今後は、本計画を効率的かつ効果的な施設整備を推進していくことにあたり、学校施設の状況や改修履歴などをデータとして蓄積し、確実に更新していく必要があります。

情報基盤の整理にあたっては、次の情報を適切に管理し、施設の実態を把握することで、今後の改修内容や時期などを総合的に判断します。

表 情報基盤の内容

| 情報基盤 | 内容等 |
|--------------|----------------------|
| 公立学校施設台帳 | 学校施設の基本情報 |
| 各種定期・法定点検記録 | 点検時の指摘事項等 |
| 本計画の劣化状況調査結果 | 施設の劣化状況および相対的な老朽度の評価 |
| 学校施設の実態調査等 | 学校からの修繕要望、等 |

2. 推進体制等の整備

本計画を継続的に運用していくためには、改修方針や計画スケジュール等、統一的な考え方を持ったうえで推進する必要があり、教育委員会を中心に本計画を含む学校施設のマネジメントを推進していく必要があります。

必要に応じて全庁的な体制を整備し、対応の推進を図るとともに、蓄積したデータベースを活用して、関係者により情報を共有し、劣化箇所の緊急的な修繕や予防保全的な改修等に適切に対応できる組織体制の充実を図ります。

3. フォローアップ

本計画は、学校施設を維持させていくことを前提としたものであり、学校施設の改修・改築の優先順位を設定していくものです。

上位計画や各年度の予算編成の中で年次および個別の事業費を精査するとともに、社会状況の変化、学校教育施設を取り巻く環境の変化、事業の進捗状況、他の公共施設の状況等を踏まえ、本計画は必要に応じて見直しを行います。

愛莊町学校施設長寿命化計画 2021年3月

愛莊町教育委員会

住所：〒529-1234 滋賀県愛知郡愛莊町安孫子 825 番地

電話：0749-37-8056